

～末丸賞～



寺戸 通久

略 歴

昭和42年5月31日生
平成6年3月 香川医科大学卒業
平成20年3月 岡山大学大学院医歯薬学総合研究科博士課程修了
平成6年4月 香川医科大学麻酔救急医学講座入局
平成8年5月 国立療養所香川小児病院麻酔科医員
平成8年8月 明石市立市民病院麻酔科医員
平成9年6月 大阪府立泉州救命救急センター レジデント
平成11年6月 大阪府立泉州救命救急センター スタッフドクター
平成12年6月 大阪警察病院外科医員
平成13年6月 神戸掖済会病院外科医員
平成14年6月 岡山大学医学部附属病院形成外科医員
平成15年3月 岡山大学医学部附属病院救急部医員
平成17年11月 香川県立中央病院救命救急センター医長
平成18年2月 岡山大学医療教育統合開発センター助教
平成22年5月 岡山大学医療教育統合開発センター副センター長
現在に至る

業績の要旨

医療教育統合開発センター副センター長として、OSCEの実施、臨床実技入門の企画等医学教育に貢献するとともに、臨床系教育企画委員会の運営委員としてFD活動を主催し、海の日FDの企画を担当し大きな成果をあげた。

また、チーム医療シミュレーション教育による臨床能力スキルアッププロジェクトのプロジェクトリーダーとして臨床教育に必要な様々なシミュレーターを導入を検討するとともに、有効な活用法を協議する中心メンバーとして活躍するなど、卒前卒後の一貫教育においてその職域・職責を超えて多大な貢献をした。